

アメリカ上陸作戦 (1966)

THE RUSSIANS ARE COMING, THE RUSSIANS ARE COMING,

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 125分

初公開日 1966/11/23

公開情報 U A

【解説】

アメリカ北東部の沖合いでソ連潜水艦が座礁。ソ連の水兵たちは仕方なしに小島に上陸するが、それを見た島の住民たちはロシアが攻めてきたものと勘違いし大騒ぎとなる……。冷戦の時代を背景に、米ソ関係、群衆心理とデマの拡がり方を皮肉ったスラップスティック・コメディ。原作はN・ベンチリー（「JAWS／ジョーズ」のピーター・ベンチリーの父親）で、N・ジュイソンが製作・監督した。A・アーキンがソ連の兵士に扮し、珍奇な芸風を発揮する他、ブロードウェイの作家に扮するC・ライナー（映画監督。自作以外にも役者としてよく顔を出す。息子はやはり監督のロブ・ライナー）や、警察署長のB・キースなど役者陣もドタバタ劇に相応しいユニークな演技を見せる。冷戦とは言え、60年代半ばだとかこういう作品に仕上がるが、これが新冷戦時代になると「若き勇者たち」（84）風にシビアなものとなってしまふのだ。

【クレジット】

監督	ノーマン・ジュイソン	Norman Jewison
製作	ノーマン・ジュイソン	Norman Jewison
原作	ナサニエル・ベンチリー	Nathaniel Benchley
脚本	ウィリアム・ローズ	William Rose
撮影	ジョセフ・バイロック	Joseph Biroc
編集	ハル・アシュビー	Hal Ashby
音楽	ジョニー・マンデル	Johnny Mandel
出演	カール・ライナー	Carl Reiner
	エヴァ・マリー・セイント	Eva Marie Saint
	アラン・アーキン	Alan Arkin
	ジョン・フィリップ・ロー	John Phillip Law
	ブライアン・キース	Brian Keith
	セオドア・バイケル	Theodore Bikel
	ポール・フォード	Paul Ford